

# コンパクトな設置スペースと静かでスムーズな寝台の動きを実現した高画質遠隔操作式X線透視撮影システム

## 「Winmind」の発売について

2001年11月15日



株式会社 東芝

東芝メディカル株式会社

株式会社東芝は、遠隔操作式X線透視撮影システムの普及タイプにおける新製品として、検査室内の装置設置スペースを約10%削減\*するとともに、騒音を約1/3に低減\*し、高画質撮影の可能な「Winmind」（ウインマインド）を商品化します。国内販売は東芝メディカル株式会社が行い、本日から販売を開始します。

なお、新製品の国内販売価格は2千万円からで、世界市場において販売開始後、1年間で800台の販売を目標としています。

\* 当社従来装置「GI mate」との比較。

[● 新製品開発の背景と狙い](#)

[● 新製品の特長](#)

●

## [新製品の概略仕様](#)

### ● [お問い合わせ先](#)

プレスリリース記載の情報(製品価格/仕様、サービスの内容、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。最新のお問い合わせ先は、[東芝全体のお問い合わせ一覧](#)をご覧ください。

[▲プレスリリースのトップへ](#)